

2020年度

編著書

1. 唐沢かおり(編)(2020)『社会的認知-現状と展望』ナカニシヤ出版

論文

1. 清水佑輔・橋本剛明・唐沢かおり (in press). 多様な精神障害に対する人々の認知：ステレオタイプ内容モデルに着目して 社会心理学研究, 37(1).
2. 清水佑輔・橋本剛明・唐沢かおり (in press). ステレオタイプ・エンボディメント理論における理論的補完の試み-社会的アイデンティティ理論に着目して- 人間環境学研究, 19(1).
3. 清水佑輔・岡田謙介・唐沢かおり (in press). 愛好家サブカテゴリーの顕現化によるギャンブラーへの潜在的態度の肯定化 実験社会心理学研究.
4. 清水佑輔・橋本剛明・唐沢かおり (in press). ギャンブル障害というラベリングがもたらす否定的態度への効果 認知科学.
5. 唐沢かおり (2021) 自動運転に対する受容的態度とは：リスク・ベネフィット認知に焦点を当てた調査からの示唆 自動車技術, 75(1), 23-28.
6. 唐沢かおり (2020) データ駆動型社会における「人間中心」に向けた課題 横幹, 14(1), 24-32.
7. 白岩祐子・栗本真奈・唐沢かおり (2020) 「形見の意味と故人との継続する絆」 社会心理学研究, 36, 49-57.
8. 唐沢かおり (2020) データ駆動型社会における「人間中心」に向けた課題 横幹, 14(1), 24-32.
9. Kato, T., Kudo, Y., Miyakoshi, M., Otsuka, J., Saigo, H., Karasawa, K., Yamaguchi, H., & Deguchi, Y. (2020). Rational choice hypothesis as X-point of utility function and norm function. *Applied Economics and Finance*, VI. 7(4), 63-77. Available at: <https://arxiv.org/abs/2002.09036>
10. Kato, T., Kudo, Y., Miyakoshi, J., Otsuka, J., Saigo, H., Karasawa, K., Yamaguchi, H., Hiroi, Y., Yasuo, D. (2020). Sustainability and fairness simulations based on decision-making model of utility function and norm function. *Applied Economics and Finance*, 7(3), 96-114. Available at: <http://redfame.com/journal/index.php/aef/article/view/4825/4986>

学会

1. Shimizu, Y., Hashimoto, T., & Karasawa, K. (2021). A Preliminary Analysis of the Factors Related to Negative Attitudes Toward Elderly People. The 11th Asian Conference on Psychology & the Behavioral Sciences, poster presentation, Tokyo (held online), March 29-31, 2021.
2. Tham, Y. J., Hashimoto, T., & Karasawa, K. (2021). Who incurs a cost for her group

- and when? The effect of justice sensitivity and previous interactions with other members on people's behavior in a volunteer's dilemma. The 22th Annual Convention of the Society for Personality and Social Psychology., poster presentation, Austin (held online), February 13, 2021.
3. Numata, T., Asa, Y., Hashimoto, T., Karasawa, K. (2021). Gender differences of emotion perception and subjective feelings induced by animated expressions of a non-human virtual agent. The 22th Annual Convention of the Society for Personality and Social Psychology, poster presentation, Austin (held online), February 13, 2021.
 4. 唐沢かおり (2021). 人が主役となる人工物との関係性構築について～社会心理学的見地から～ HCMI コンソーシアム 2021 年新春セミナー 1 月 22 日 (Web 開催).
 5. ターン有加里ジェシカ・橋本剛明・唐沢かおり (2020). スキルを必要としない協力行動は女性が行う傾向にあるのか? コストリー・シグナリング理論に基づいた検討. 日本人間行動進化学会第 13 回大会, 九州大学・西南学院大学 (Web 開催), ポスター発表, 2020. 12. 12-13.
 6. 清水佑輔・橋本剛明・唐沢かおり (2020). ギャンブル障害者への否定的態度の軽減を目指して: ラベリングがもたらす影響の包括的検討. 日本健康心理学会第 33 回大会, 東北学院大学 (Web 開催), ポスター発表, 2020. 11. 16-21.
 7. 谷辺哲史・唐沢かおり (2020). 人工知能による助言と自己決定: 就職活動を題材とした場面想定実験. 日本社会心理学会第 61 回大会, 学習院大学 (Web 開催), ポスター発表, 2020. 11. 7-8.
 8. 原惇一郎・鈴木昂・長倉由佳・谷辺哲史・飯田倫崇・唐沢かおり (2020). VR はコミュニケーションの質を高めるか?: 企業の 1 on 1 ミーティング場面における実証的検討. 日本社会心理学会第 61 回大会, 学習院大学 (Web 開催), ポスター発表, 2020. 11. 7-8.
 9. 清水佑輔・ターン有加里ジェシカ・橋本剛明・唐沢かおり (2020). 日本における障害者の象徴的偏見を測定する尺度の開発. 日本社会心理学会第 61 回大会, 学習院大学 (Web 開催), ポスター発表, 2020. 11. 7-8.
 10. ターン有加里ジェシカ・橋本剛明・唐沢かおり (2020). 日常的なボランティアのジレンマ状況における対人認知. 日本社会心理学会第 61 回大会, 学習院大学 (Web 開催), ポスター発表, 2020. 11. 7-8.
 11. 唐沢かおり (2020). 人間中心な人と人工物との関係をめぐって 第 3 回人工物工学コロキウム: 人・もの・社会の共存を目指す人工物工学 東京大学人工物工学研究センター 11 月 5 日 (Web 開催)
 12. Shimizu, Y., Hashimoto, T., & Karasawa, K. (2020). How Do People View Various Mental Illnesses?: A Preliminary Analysis to Classify the Stereotype of Illnesses into Four Categories Using the Stereotype Content Model., The 59th Annual Conference of Taiwanese Psychological Association., poster presentation, Asia University (held online), October 17-18, 2020.
 13. 清水佑輔・岡田謙介・唐沢かおり (2020). 愛好家の存在を意識させギャンブラーへの潜在的態度を肯定化できるか. 日本認知科学学会第 37 回大会, 岐阜大学 (Web 開催), ポスター発表, 2020. 9. 17-19.
 14. ターン有加里ジェシカ・橋本剛明・唐沢かおり (2020). 自動運転車に対する

- 受容の規定因の検討. 日本心理学会第84回大会, 東洋大学(Web開催), ポスター発表, 2020.9.8-11.2.
15. 橋本剛明・ターン有加里ジェシカ・唐沢かおり・田井光春(2020). 『データ駆動型社会』に対する人々の態度構造. 日本心理学会第84回大会, 東洋大学(Web開催), ポスター発表, 2020.9.8-11.2.
 16. 大橋恵・ターン有加里ジェシカ・藤後悦子・井梅由美子(2020). 母親が小学生の地域スポーツにおけるチームサポートを継続する要因. 日本心理学会第84回大会, 東洋大学(Web開催), ポスター発表, 2020.9.8-11.2.
 17. 清水佑輔・岡田謙介(2020). 『何回デッキ選択をしたと思いますか?』ギャンブル課題における主観的試行数とリスクテイキング傾向の関連. 日本心理学会第84回大会, 東洋大学(Web開催), ポスター発表, 2020.9.8-11.2.

その他

1. 唐沢かおり(2020) 自動運転に対する受容的態度 学術の動向 25(5) 52-56.